

学会LINE事務局で学生とのWEB座談会 「先輩に何でも聞いちゃおう!」を開催

農業農村工学会と土地改良建設協会では、農業農村工学の魅力
を学生に伝えるため、「農業農村工学系の技術者育成、確保に向
けた連携協定」に基づき令和2年5月に学会LINE公式アカウント
を設けて、農業農村整備の歴史とその役割を紹介するとともに、
大学の研究室紹介や就職情報、学生向けのイベント情報などを発
信してきている。

今年になりアカウントへの登録者数も約1,300名に達したところから、学生とのWEBでの座談会を試行
することとし、3月14、15、18、日の3日間、就職に関連して「先輩に何でも聞いちゃおう!」WEB座談
会を開催した。



参加学生と会員企業の先輩たちがWEBで交流



司会進行を務める学会の宇津木課長と齊藤副会長（土地改良建設協会専務理事）

会員企業からは清水建設、前田建設、奥村組、熊谷組、竹中土木、協力会員企業からはNTCコンサルタンツ、三祐コンサルタンツが参加した。学生は、帯広畜産大学、茨城大学、宇都宮大学、東京大学、岐阜大学、京都大学、琉球大学から10名の学生が参加し、各社の先輩たちに、「就職先はどのように選んだのですか」、「農業工学と工学部の土木とで入社してから差がありますか」、「何を勉強しておけば、入社してから役立ちますか」、「仕事のやりがいはなんですか」など、熱心に質問した。

通常の就職説明会とは異なり、各社の先輩たちも、会社のPRではなく入社後の自らの経験を率直に語っていたので、学生には大変興味深く、参考になる座談会となった。

学会と協会では、試行を踏まえて今後会員各社に参加を呼びかけ、WEBで座談会を本格的に実施していくこととしている。